

生産入力

生産伝票を登録すると生産する商品と使用する材料の在庫数を増減できます。

※新規登録・修正・削除、キー操作方法などは「伝票入力画面 共通基本操作」を参照してください。

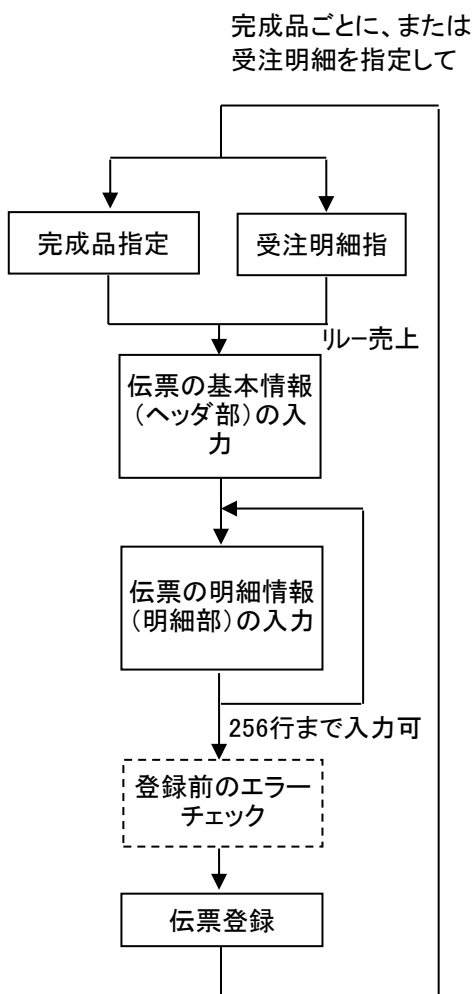
Point

・生産入力することにより、以下の業務が可能となります。

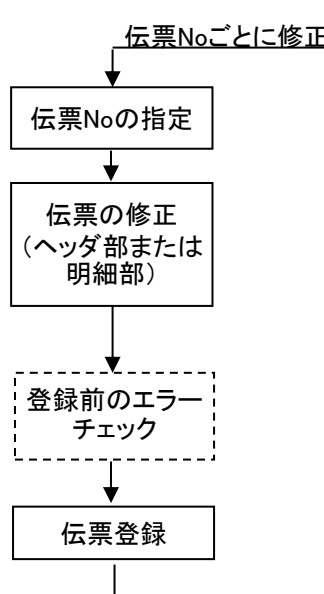
- ① 指定した日付で完成品の在庫を増加、材料の在庫を減少させることが可能です。
残材が発生する場合は、残材の在庫を増加させることが可能となります。
- ② 未着手の状態でも、生産伝票を登録することで生産予定の管理が可能となります。
- ③ 完成品の受注明細を指定して生産伝票を登録すると、受注No別原価表にて受注生産の原価管理が可能となります。
- ④ 生産指示書を発行できます。

1) 生産入力の操作の流れ

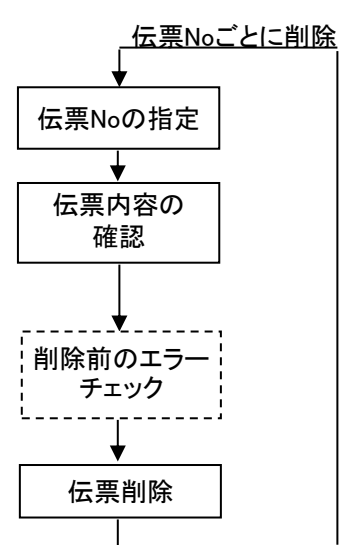
i) 新規登録



ii) 伝票修正



iii) 伝票削除



※生産伝票は伝票Noは重複可能ですので
同じ伝票Noが存在した場合は、伝票一覧が自動で表示されます。
表示された中から対象となる伝票を選択します。

※新規伝票は、受注明細を指定して作成することも、受注関係なしに作成することもできます。

2) 基本情報(ヘッダ部) 項目の説明

入力画面の上部にある基本情報をヘッダ部と呼びます。
ヘッダ部には、1伝票共通で設定できる項目が表示され、入力することができます。

生産入力

伝票No: 37
完成品: ko03

伝票日付: 2020/05/25 担当者: 9999 管理者: 事業所: 本社

受注No: 32 行No: 2 品名: テスト通常 完成品 寸法: 32 x 3,000 納期: 2020/04/30

状況: 未着手 生産中 完成

完成予定日	開始日	完成日	倉庫コード	倉庫略名	LOTNo	LOT連番	受入金額	
2020/06/30	2020/05/27	2020/05/28	0001	吹田倉庫			19,800	
寸法1	寸法2	寸法3	長さ	単位重量	生産員数	生産重量	受入員数単価	受入重量単価
32.00	0.00	0.00	3,000.00	18.900000	1.0	19.000	19,800.00	1,042.11

項目名称	説明
伝票No	生産伝票Noです。 採番管理登録の設定内容によっては重複することもあります。
完成品	生産する完成品の商品コードを指定します。マスタ検索からの選択も可能です。 (SPACEまたはF4キーで検索画面表示) 受注明細と紐付けしない場合は任意の完成品の商品コードを指定できます。
伝票日付	生産伝票の伝票日付を入力します。 Point ・完成品および部品の在庫増減に伝票日付は関係ありません。 完成品の在庫増は完成日、材料や残材の在庫増減は開始日になります。
担当者	営業担当者を選択します。 ログインした担当者が初期表示されます。 当伝票がどの事業所の生産であるかは、担当者が所属する事業所で決定します。 事業所名は担当者横に表示されています。 事業所は伝票ごとに保持されていますので、登録後に担当者の所属する事業所が変更となってもデータにセットされた事業所は変更されません。
メモ	伝票ごとのメモを入力することができます。
受注No 行No	完成品を受注明細行に紐付ける場合、受注Noと行Noを指定します。 直接入力はできません。受注明細検索画面より選択します。 受注明細を指定すると、青字で受注情報が表示されます。
状況	未着手/生産中/完了 から選択します。 Point 未着手・・・生産段階に至らないもの。社内通達用。 伝票登録で材料の有効在庫を押さえます。完成品は完成予定日で有効在庫増になります。 生産中・・・生産着手し、完成前の段階のもの。開始日で材料の实在庫が減少し、 残材として入庫した在庫が増加します。 開始日の入力が必要で。 完成・・・生産が終了した段階のもの。完成日で完成品の实在庫が増加します。 完成日、開始日の入力が必要で。

項目名称	説明
完成予定日	入力した日付時点で完成品の有効在庫が増加します。
開始日	入力した日付で、材料や残材在庫した在庫が増減します。
完成日	入力した日付で、完成品の在庫が増加します。
倉庫	完成品を入れる倉庫を指定します。 受注明細と紐付けている場合は、受注明細の倉庫が初期表示されます。 紐付けていない場合は、ログイン担当者の事業所に紐づく倉庫が初期表示されます。 SpaceまたはF4キーで倉庫参照画面を表示します。
LOTNo	完成品のLOT区分が「LOT商品」の場合に入力可能です。 未入力で伝票を更新すると、伝票日付yymmddとLOT連番の下3桁が設定されます。
LOT連番	伝票更新時に自動附番されます。
寸法 長さ	完成品の寸法、長さを入力します。 受注明細を指定した場合は、受注の内容が自動で表示されます。
単位重量	形状マスタに設定している重量計算区分に応じて自動計算されます。 表示後訂正も可能です。 重量計算区分が、「単位重量×員数」「単位重量×長さ×員数」の場合は商品マスタの単位重量が表示されます。
生産員数	完成品の生産員数を入力します。 Point ・完成品は状況＝完了になった場合に完成日で実在庫が増加します、 ・完成品の有効在庫は完成予定日が入力されている場合にその日付で増加します。
生産重量	単位重量×生産員数で自動計算されます。
受入金額	明細の構成品行または、材料行の金額を集計します。 Point 明細で、構成品行を表示している場合、構成品行の金額を集計しますが、 構成品行が0円、材料行が0円以外の場合は、材料行の金額が集計されます。
受入 員数単価	受入金額÷生産員数で自動計算されます。
受入 重量単価	受入金額÷生産重量で自動計算されます。

3) 明細情報(明細部) 項目の説明
 入力画面の下部にある所を明細部と呼びます。

明細情報																
材料行		構成品行		入庫行												
削除	商品コード	LOTNo	倉庫	寸法1	寸法2	寸法3	長さ	単位重量	構成員数	員数	重量			原	払出単価	払出金額
	品名	LOT連番	品名2	備考			仕入先略名	単位	種別	マ-ク						
1	SS400		0001	吹田倉庫	10.00	0.00	0.00	4,000.00	2.460000		5.0	12.000	K		95.00	1,140
			0001	吹田倉庫	10.00	0.00	0.00	5,500.00	2.160000	5.0	5.0	11.000	K		95.00	1,045
			0001	吹田倉庫	10.00	0.00	0.00	500.00	0.309000		3.0	0.500	K		95.00	86
	SS400	株														
2	K0610				0.00	0.00	0.00	0.00	0.000000		0.0	0.000			0.00	0
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.000000	0.0	10.0	0.000	P		1,250.00	12,500
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.000000		0.0	0.000			0.00	0
	穴あけ加工		SS400	株	図面No12345を参照してください。											

明細部

背景が白色の行 (材料行)	在庫を減少させます。完成品で使用する材料の母材を入力します。 商品マスタで[在庫管理要否=不要]の商品は登録できません。
背景が水色の行 (構成品行)	在庫の増減はありません。完成品を構成する材料や加工費を入力します [システム管理メニュー]→[伝票機能設定]→ 「材料とは別に構成品や加工費を入力する」のチェックがONの場合に入力可能となります。
背景が橙色の行 (入庫行)	在庫を増加させます。母材から構成品を作った際に、余った残材を在庫へ戻す場合は入力します。 商品マスタで[在庫管理要否=不要]の商品は登録できません。 [システム管理メニュー]→[伝票機能設定]→ 「端材入庫の明細を入力する」のチェックがONの場合に入力可能となります。

項目名称	説明
行No	先頭から自動で行Noが付番されます。 256行まで入力可能です。 「*」マークの行は、まだ何も入力されていない行です。
削除 (ボタン)	入力した行を削除する場合、この削除欄に マウスでチェックを入れます。 チェックを入れると行全体がグレー背景となり入力不可となります。 その状態で伝票を更新すると、自動的に行が削除されます。
商品コード	使用する材料や加工費の商品コードを入力します。コードの入力は必須です。 構成商品登録をしている場合は完成品コード指定時に初期表示されます。 コードを直接手入力するか、SpaceまたはF4キーにて商品コードを変更することもできます。
品名	使用する材料や加工費の商品名を入力します。
品名2	使用する材料や加工費の品名2を入力します。
LOTNo	商品マスタのLOT区分が「LOT商品」の場合に入力可能です。 手入力または、F4・Spaceキーで表示されるLOT別在庫一覧画面から選択することも可能です。
LOT連番	LOTNo入力時に、自動で設定されます。
倉庫	受注明細と紐付けている場合は、受注明細の倉庫が初期表示されます。 紐付けていない場合は、ログイン担当者の事業所に紐づく倉庫が初期表示されます。 SpaceまたはF4キーで倉庫参照画面を表示します。 Point 残材の入庫が無い場合は、入庫行の倉庫は空白でも登録可能です。

項目名称	説明
寸法・長さ	寸法、長さを入力します。
単位重量	寸法、長さ、重量計算区分で自動計算されます。 表示後訂正も可能です。 重量計算区分が [単位重量 × 員数] [単位重量 × 長さ × 員数]の場合は自動計算されません。
構成員数	構成品行で入力可能です。 [構成員数 × 生産員数]で自動計算します。
員数	員数を入力します。 員数の小数以下桁数は、運用設定にて修正可能です。
重量	重量を入力します。 形状マスタの重量計算区分が「単位重量 × 長さ × 員数」の場合は 単位重量 × 長さ × 員数で自動計算され、 それ以外の場合は単位重量 × 員数で自動計算されます。 重量で在庫管理する場合は重量入力がないと在庫の増減はされません。 重量の小数以下桁数は、運用設定にて修正可能です。
原	商品マスタの原単価区分が初期表示されます。
払出単価	金額計算で使用する単価を入力します。 新規伝票では、商品マスタの売上原価計算法の設定に応じて初期表示される単価が 変わります。 (売上入力時の原価が、生産での単価となります)
払出金額	員数 × 払出単価で自動計算されます。
単位	数量の単位を入力またはリストから選択します。 リストには単位マスタに登録されている内容が表示されます。 商品マスタの登録内容が初期表示されますが、変更できます。
種別	商品マスタに設定してある商品種別(生産)が初期表示されます。 表示後の変更も可能です。 リストには商品種別マスタで「生産(表示)」に「使用する」を設定している種別が表示 されます。 種別ごとのデータを集計したい場合などに利用できます。
備考	明細行の備考として任意の文字列を入力します。
仕入先略名	仕入先や加工先を入力します。 SpaceまたはF4キーにてマスター一覧から選択します。 Point 受注入力画面や、売上入力画面のような、「同時発注・同時仕入」機能はありません。
マーク (ボタン)	マークをマウスでクリックし、チェック状態にすることで明細行にマーク(印)をつける ことができます。 生産明細表の絞り込み条件にて、マーク(全て、有り、無し)を選択して出力する ことができます。